

愛媛ブランド材の概要

愛媛ブランド材については、本県と愛媛県産材製品市場開拓協議会(会長 高山康人)が連携してJAS規格に基づく「品質基準」を満たす、品質・性能の確かな製品とすることに決定し、これを「媛すぎ・媛ひのき」と命名いたしました。

また、同時にシンボルマークも決定し、ヒノキの生産量が日本一であることや、本県の製材品のセールスポイントである「安定供給ができること」「品質管理がしっかりしていること」「多様な製品を供給できること」をPRし、知名度向上・販路拡大・イメージの定着を図りたいと考えています。

1 名称 ひめ ひめ 「媛すぎ・媛ひのき」

2 シンボルマーク ロゴタイプ



3 物語

森は多くの命を育み、私たちの暮らしを支えている。

霊峰石鎚山を頂点とする四国山地の清らかな水と

瀬戸内のさんさんと降り注ぐ太陽は、健全で豊かな森を作り出した。

そこですくすくと育ったスギやヒノキは、たくましく凛として美しい。

きめ細やかな肌目と光沢がある。

そのスギとヒノキにまっすぐに向き合って

先人の技と新しい技を結集して「媛すぎ・媛ひのき」を作り上げた。

4 キャッチフレーズ

安全・安心な家造りの素(もと)

『すくすく まっすぐ えひめの木』

5 品質基準について

J A S 製品（日本農林規格の人工乾燥構造用製材・機械等級区分構造用製材）で統一し、品質を担保された製材品である。

また乾燥工程は、県林業研究センターが示した技術基準による、材面割れや材色変化の少ない乾燥工程を推奨する。

横架材の梁・桁等は

機械等級区分スギ E 7 0 以上、ヒノキ E 9 0 以上かつ目視等級区分 1 級と 2 級

縦使いの柱材等は

目視等級区分 1 級と 2 級 （機械等級区分材として E 表示も可能）

含水率は

いずれも人工乾燥仕上げ材とし、S D 2 0 % 以下とする。

愛媛ブランド材 イメージポスター 品質基準